

応用生態工学会 岡山 第1回地域勉強会 開催案内

「水辺環境保全への対策・工夫と今後の展開」

開催趣旨

岡山県南部の平野部は、延長数千キロに及ぶ発達した農業用水路網、河川、ため池との水域ネットワークによって多様な水辺環境が形成され、豊かな生物多様性を有する地域です。また、「生物多様性保全上重要な里地里山」や「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」に環境省より指定されており、全国的にみても水生生物の重要な生息地です。極めて希少性の高いアユモドキ、スイゲンゼニタナゴ、ナゴヤダルマガエルなどの水生生物のため、自治体、大学、NPO、民間企業等、様々な実施主体による保全活動が盛んに行われてきました。しかし、岡山県南部の水辺環境の生物相は、土地利用の変化、水路の単調なコンクリート化など人為的な自然環境の改変、アメリカザリガニをはじめとした外来種の侵入など、常に様々な脅威に曝されています。

本勉強会では、貴重な生物の生息場の現状や外来種への対策事例について、皆様に知っていただくとともに、応用生態工学的な水辺環境保全の取り組みの方向性について考えてみたいと思います。

専門の分野や職種を問わず、広くみなさんの参加をお待ちしております。

開催日時

日時：平成28年12月17日(土) 13:30~17:00 (受付12:50~)

会場：岡山大学環境理工学部棟 201 講義室

(〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中3-1-1)

参加費：一般500円 学生無料

プログラム

12:50~ 受付開始

司会 中田和義 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)

13:30~13:40 開会挨拶・趣旨説明 藤谷俊仁 (株式会社建設環境研究所)

13:40~14:20 基調講演 佐川志朗 (兵庫県立大学) 「コウノトリ野生復帰地における水辺環境創出のこころみー河川および水田水域を一体とした取り組みー」

14:20~14:50 講演①伊藤邦夫 (倉敷市) 「岡山におけるダルマガエルの保全関連の話題」

14:50~15:20 講演②古本哲史 (盈進中学高等学校) 「スイゲンゼニタナゴの保護活動を続けて思っていること」

15:20~15:50 講演③白石理佳・中田和義 (岡山大・院・環境生命) 「アメリカザリガニの駆除に用いるトラップの検討」

-----休憩-----

16:00~16:30 総合討論

16:30~16:40 講評

16:40~ 閉会挨拶



主催：応用生態工学会岡山

後援：国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所、環境省中国四国地方環境事務所、一般社団法人建設コンサルタンツ協会

公益社団法人日本技術士会 中国本部 岡山県支部

協賛：株式会社建設環境研究所、株式会社ウエスコ

■会場へのアクセス

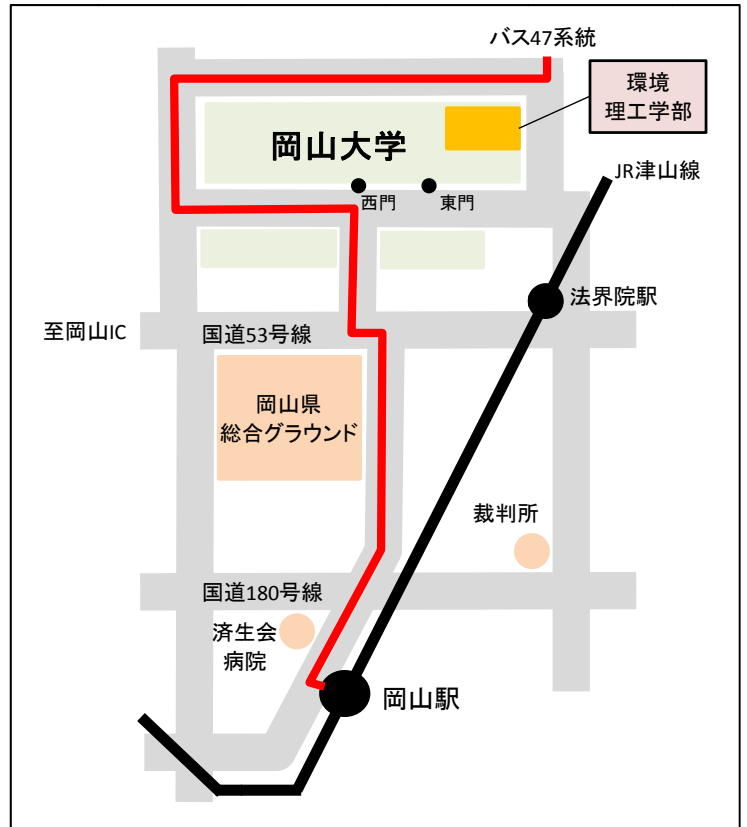
会場：岡山大学環境理工学部棟 201 講義室
岡山市北区津島中3-1-1

- ・ JR 岡山駅西口バスターミナル 22 番乗り場から 47 系統「岡山理科大学」行きバスに乗り岡大西門で下車。所要時間 10 分
- ・ JR 岡山駅西口 2F タクシー乗り場からからタクシーで 7 分
- ・ JR 法界院駅から徒歩 10 分

■参加申込

※定員 70 名（先着順）

- 添付の参加申込書にご記入の上、ファックスにてお申込み下さい。
- Eメールでも受け付けます。



応用生態工学会普及連携委員会 岡山事務局

〒700-0902 岡山市北区錦町 1-1-606B 株式会社 建設環境研究所内（担当：藤谷）

TEL : 086-803-3444 FAX : 086-803-3445

E-mail : fujitani@kensetsukankyo.co.jp

※申込締切：平成 28 年 12 月 9 日(金)

※必要な方は、CPD受講証明書を発行いたします。

応用生態工学会岡山第1回地域勉強会 参加申込書 (FAX : 086-803-3445)

所 属			
ご 連 絡 先	(〒 -)		
	TEL.	FAX.	E-mail

参加者氏名	

※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。